

第10回全国ボッチャ選抜甲子園決勝大会

琉球ミラーイーグルス（鏡が丘特別支援学校）

ご支援・ご声援、ありがとうございました！

選手：平田青・外間雄飛・立山楓花・平田健人 顧問：東江卓矢・宮城太一 庶務：玉城理夏子・八幡翔悟

決勝大会	決勝大会初戦	● 1 - 2	村山フェニックス（東京都）
試合結果	交流戦1試合目	○ 5 - 0	広特四天王（広島）
	交流戦2試合目	● 1 - 1	BLUUM TOYOTOKU（愛知）
*タイブレークの結果、敗戦			



決勝大会の結果は初戦敗退でした。試合中の私は、ずっと楽しくて色々なことを思い浮かべていました。5年前、選抜メンバーに憧れて同じクラスの先輩と予選の光景をずっと見て、来年こそはと闘志を燃やしていたこと。4年前、先輩と悲願を果たし、全国3位を経験したこと。3年前、初戦敗退の悔しさを知ったこと。2年前、最高のメンバーで結果を出せずに涙したこと。1年前、あと一歩が届かない悔しさを知ったこと。全てが順調とは決して言えませんが、そこには必ず笑顔な先生や先輩がいて私には大切な思い出となっています。

そして、今回のボッチャ甲子園では予選最終日の最後の撮影で1点を獲得しました。前回大会で1点の重さを痛感していた私には決勝大会出場よりも喜べる最高のものでした。迎えた決勝大会でも今まで練習してきたことを全てぶつけて、課題としていた最初の1球の怖さを克服することが出来ました。大会前日までは、初戦敗退は何よりも避けなければならないもので、もしそうになってしまえばボッチャを避けてしまうようになると考えていました。ですが、初戦敗退をしてしまった私には涙どころか自分のプレーができた喜びに笑顔になるほどでした。結果はついてこなかった。それでも私は成長出来ました。それはメンバーの皆さんも同じです。ボッチャのことに本気になって悔しさに涙を流した人、素晴らしいプレーで割れんばかりの拍手を浴びた人、初めての大舞台でも笑顔で楽しんだ人。みんながそれぞれの課題や長所に気付けた今大会は本当に最高の大会でした。

練習から付き合ってくれた先生方、資金造成の協力をしてくれた先生方、会場まで応援に駆けつけてくれた先生、保護者の皆さん、そして最高のメンバーの皆さんに感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

（琉球ミラーイーグルス キャプテン 平田青）



僕はみんなで頑張って、予選を通過できた時はとても嬉しかったです。決勝大会では惜しくも初戦で負けてしまったことは悔しかったけど、自分たちの最高のパフォーマンスをすることができたので良かったと思いました。また来年も出場できるように頑張りたいと思います。応援ありがとうございました。（外間雄飛）

決勝大会では一回戦で敗退してしまいましたが、自分の力を惜しみなく出すことができて良かったです。また、保護者やいろいろな人たちが一体となって私たちの応援をしてくれたことに感謝したいと思います。もしかしたら来年は、鏡にはいないかもしれませんがボッチャを続けていきたいし、この経験を日常生活に活かしていきたいです。（立山楓花）

夏休みにボッチャ甲子園の決勝大会がありました。僕達メンバー4人は決勝に進出するためにしんけんに練習に取り組み、見事決勝大会のきっぷを勝ち取りました。予選では、チーム4人で難しい課題も最後まで諦めずに頑張ったので予選通過した時はとてもうれしかったです。全国大会では1回戦で敗退してしまったけど、これまで練習してきたせいかを出せたので良かったです。ボッチャ甲子園に出場して勝つ喜びと負ける悔しさの両方を体感することができた。大好きなメンバーと東京大会に行けて良い思い出になりました。応援してくれた先生方ありがとうございました。（平田健人）



KGM(琉球ミラーイーグルス)



*みなさまの温かいご支援とご協力に心より感謝申し上げます。（琉球ミラーイーグルス一同）